

裾野市	所属議員	浅田基行、井出悟
------------	------	----------

産業目線

【活動選定項目】	①誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現	
具体的取り組み項目	<p>【2022年3月までに】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「カーボンニュートラルシティ宣言」などを早期に発出させ、低炭素時代を1段高い意識醸成の取り組み展開を要望。 ●定例会での提案活動の継続 ●規制緩和などの手法により総括的かつ柔軟に対応できる手法の検討 ●移動の自由を実現する次世代モビリティへの社会受容性を高める機会の創出を検討 ●会派要望項目における移動の自由の実現に向けた提言項目の履行状況の確認 ●安心して高齢者の免許返納がすすむ環境の創出に向けた制度構築の提案 	
前回まで 活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ●「カーボンニュートラルシティ宣言」の必要性を説明し、裾野市政50周年の節目を機会と捉え、年内の宣言に向けた提案を実施。 ●小学校、中学校において市の要望を会社に繋ぎ、燃料電池車MIRAIを活用した防災教育の実施を提案。 ●高齢者が免許返納をし易くなる公共交通の構築を代表質問で提案。 	
今回 具体的活動	<ul style="list-style-type: none"> ●2021年10月5日の市議会全員協議会で、市民や事業者の方々とともに地球温暖化対策への取り組みを進めるため、「カーボンニュートラルシティ」を宣言した。 ●2021年3月に策定した地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）に掲げる6つの重点取り組みを進める。 ①再生可能エネルギーの普及、②家庭や事業所における省エネルギーの促進、③環境負荷の少ない交通の普及、④集約したまちづくり、⑤緑地の保全、緑化の推進、⑥ごみの減量、リサイクル ●これら取り組みのうち「⑥環境負荷の少ない交通の普及」に向けて、人口減少が続く状況の中、都市機能の集約に不可欠な市民それぞれの住まいと集約拠点とを繋ぐネットワークの構築について、代表質問で市に質しモビリティの活用と規制緩和の活用を提案した。 	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p>  <p>東中学校におけるMIRAIを活用した防災教育の様子</p>
今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> ●モビリティを活用したまちづくりの実現に向けて、企業版ふるさと納税制度を活用できる地域再生計画の見直しを提案活動を実施。 ●行財政構造改革を加速的に実現させ、モビリティ導入（投資）ができる体制の実現に向けた提案活動を実施。 ●会派要望項目における移動の自由の実現に向けた提言項目の履行状況の確認 	